

原子力リスク研究センター  
一般財団法人 電力中央研究所  
〒100-8126 東京都千代田区大手町 1-6-1

ジョージ・アポストラキス  
NRRC 所長

2021 年 3 月 24 日

ジョン W. ステットカー氏  
技術諮問委員会委員長

件名： 2021 年 2 月 16 日付報告書「地震課題に関する 2021 年度 NRRC 研究計画案」

ステットカー委員長

我々の研究計画をレビューして頂く中でのやりとり、および委員会から示された知見に感謝申し上げます。原子力リスク研究センター（NRRC）による地震研究の以下の 2 領域に対する TAC の提言について、以下の通り回答する。

## 1. SSHAC 手法の適用

NRRC は、PSHA ガイダンス案を作成する上で、また適用基準に基づき地域ベースアプローチによる国内 PSHA 再評価計画を策定する上で、サイト特性およびサイト応答が重要であることを考慮に入れていく。

## 2. 配管系のフラジリティ研究

NRRC は、疲労度に焦点を当てた配管系のフラジリティ評価に関する研究を実施中である。（対象配管の）明確な選定方法はまだ確立していないものの、過去の地震 PRA 結果における影響度を踏まえ、冷却材喪失事故（LOCA）関連の配管系について評価を実施する予定である。頂戴したコメントに基づき、研究対象となる配管系の選定および調査基準の明確化に向けて努力していく。これらの結果がスクリーニング基準（現在の選定方法）の改定に寄与することを期待している。

### 3. 今後の議論

NRRC は、適時、TAC 会合において研究開発の進捗状況について議論していく。

敬具

ジョージ・アポストラキス（本人署名）